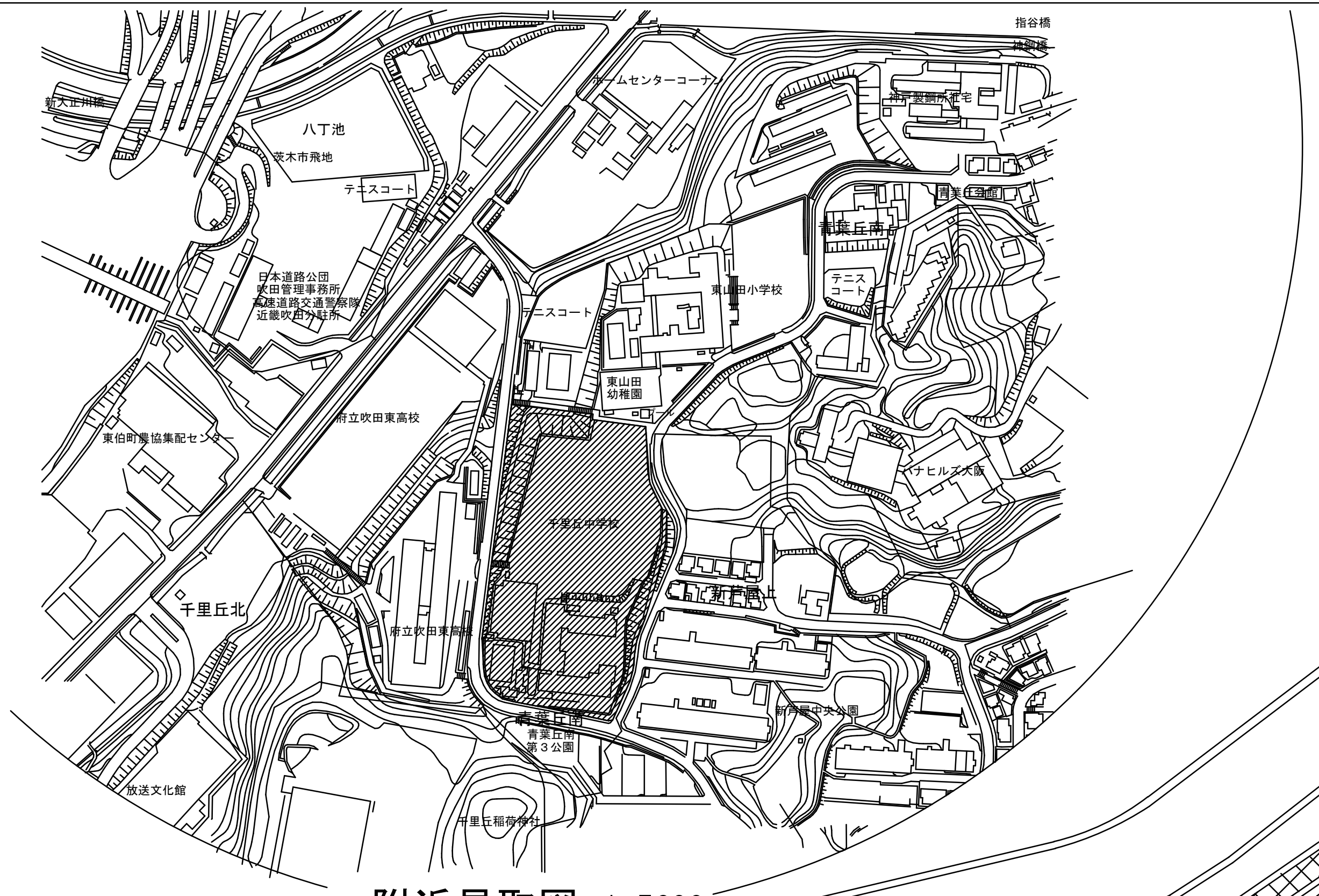
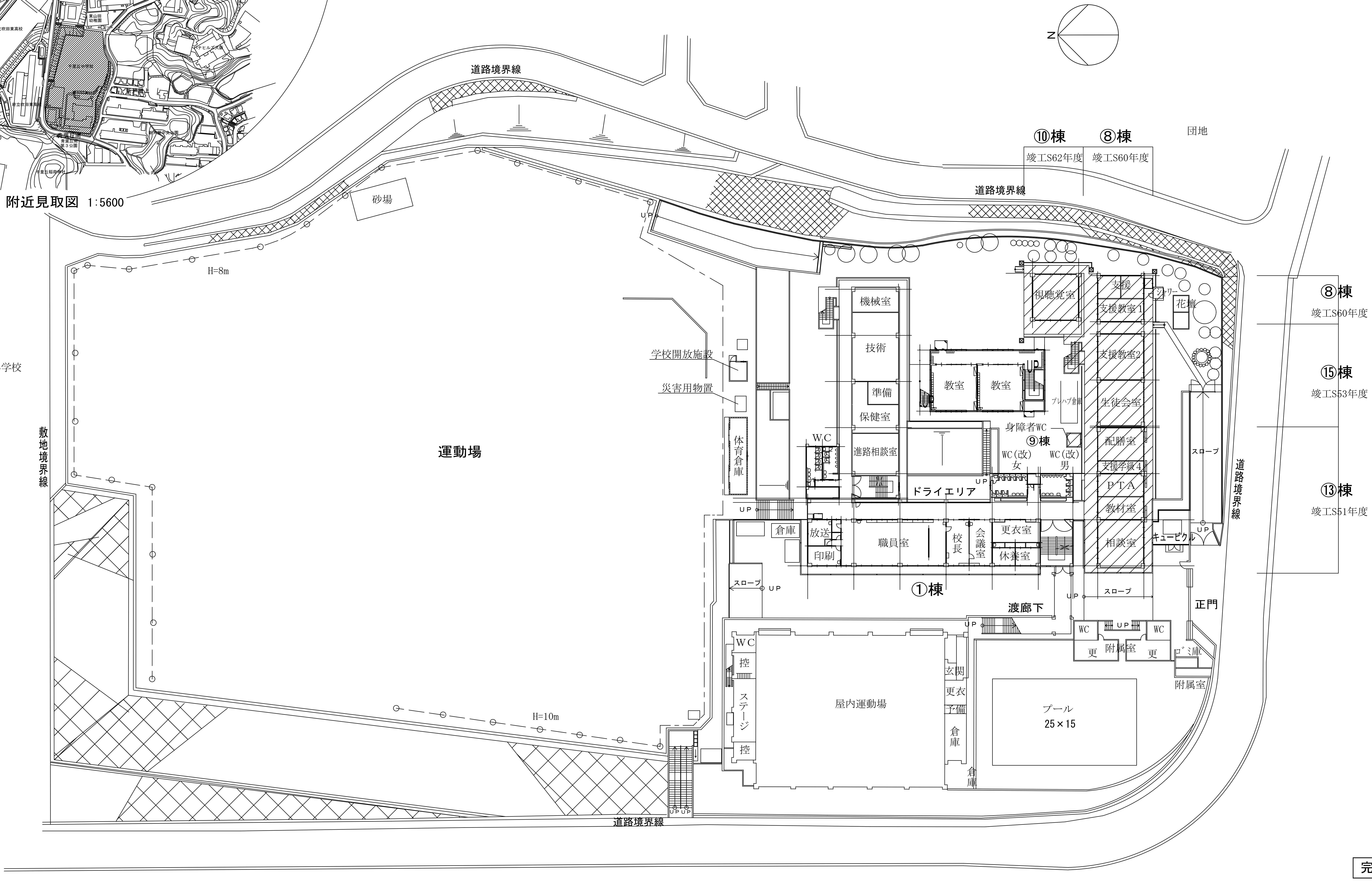


附近見取図　1:5600



配置図　　1：500

凡例

今回工事建物

完成図

工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事（建築工事）
図面名	配置図・附近見取図
縮尺	1/500・1/5600
番号	A-07
株式会社　器設計	年月日　H28.1

改修前改修後外部仕上表

部位・名称		改修前/改修後	仕上・工事内容
大屋根		改修前	１３棟：スラブ勾配付均しモルタルの上アスファルト（責任施工）砂利敷t50砂利止（60×60×4000角）
			８・15棟：スラブ勾配付コンクリート直押えの上露出アスファルト防水（カラー砂付ルーフイング）絶縁工法
			１０棟：スラブ勾配付コンクリート直押えの上アスファルト露出防水
		改修後	既設露出アスファルト防水部分補修の上 全面露出アスファルト防水新設高耐久・高反射保護塗料仕上　１３棟は砂及び砂止ブロックは撤去
	立上り	改修前	１３棟：防水押えレンガ半枚積（モルタル仕上）・その他：アルミフィティングL-40×40×1.5
			その他の棟：アルミフィティングL-40×40×1.5　アスファルト系コーチング押え
		改修後	既設露出アスファルト防水撤去の上 全面露出アスファルト防水（高耐久・高反射保護塗料仕上） 新設・アゴアルミ押え金物新設
	パラペット天	改修前	防水モルタル塗金コテ押え目地切、チヨコールコーキング（10×10）充填・8棟のみRCコテ押え
		改修後	既設目地撤去下地補修の上変成シリコンシール充填ウレタン塗膜防水X-2塗全面新設
竪樋	竪樋・呼び樋 ルーフドレーン	改修前	硬質塩ビ管φ100（厚肉）撤去
			スラブ貫通部φ120鋼管ツバ付（L=250）コールタール塗周囲チヨコールコーキング10×10
			支持金物：8・１０棟：FB-19×3(既製品）#1000 OP塗・その他の棟：FB-16×3（既製品）#1200 OP塗撤去
			ルーフドレーン鋳鉄製φ100竪型　コールタール焼付（アスファルト防水用）撤去
		改修後	硬質カラー塩ビ管φ100（厚肉）継ぎ手共新設・支持金物：ステンレス製（蝶番タイプ）H=20 既製品　#1000新設
			ルーフドレーンφ100竪型 コールタール焼付（アスファルト用）新設
外壁	壁、柱型	改修前	ベニヤ型枠コンクリート打放し（増し打t25)アクリルリシン吹付 下地シーラー処理サンダー掛
		改修後	下地補修及び下地調整（Ｃ－２）の上、複層塗材Ｅ ローラー塗 全面新設
腰		改修前	モルタルコテ押え　Z0+400　ZB0+300
		改修後	既設下地補修の上樹脂モルタル塗

部位・名称		改修前/改修後	仕上・工事内容
廊下	床	改修前	モルタル防水（責任施工）コテ押え目地切@2000
		改修後	既設下地補修の上防滑塩ビシート貼り（シート端部シーリング）(耐湿工法)
	床排水溝	改修前	モルタル防水（責任施工）コテ押え　H100
		改修後	既設下地補修の上ウレタン塗膜防水X-2塗
	巾木	改修前	モルタル防水（責任施工）コテ押え　H100
		改修後	既設下地補修の上樹脂モルタル塗
	腰	改修前	ベニヤ型枠コンクリート打放し（増し打t=25)アクリルリシン吹付
		改修後	既設下地補修の上複層塗材Ｅローラー塗
	手摺壁天端	改修前	コンクリート打放し（左官コテ押え面取）
		改修後	既設下地補修の上複層塗材Ｅローラー塗
	軒裏	改修前	ベニヤ型枠コンクリート打放しアクリルリシン吹付
		改修後	既設下地補修の上外装薄塗材Ｅ吹付
	梁型	改修前	ベニヤ型枠コンクリート打放しアクリルリシン吹付
		改修後	既設下地補修の上複層塗材Ｅローラー塗
	竪樋・呼び樋 フロアドレーン	改修前	竪樋：硬質塩ビ管φ100（厚肉）支持金物 FB16×３既製品 OP塗装・塗呼び樋：φ75撤去
		改修後	竪樋：硬質塩ビ管φ100（厚肉）支持金物ステンレス製吊金物 既製品新設・呼び樋：φ75撤去
バルコニー	床、床排水溝、巾木 腰、手摺壁天端	改修前	フロアードレーン鋳鉄製φ75コールタール焼付（モルタル防水用）撤去
		改修後	フロアードレーン鋳鉄製φ75コールタール焼付（モルタル防水用）新設
		改修前	床、床排水溝、巾木、腰、手摺壁天端は廊下に同じ
		改修後	床、床排水溝、巾木は既設のまま 腰、手摺壁：既設下地補修の上複層塗材Ｅローラー塗
	軒裏	改修前	ベニヤ型枠コンクリート打放しアクリルリシン吹付
		改修後	既設下地補修の上外装薄塗材Ｅ吹付
	梁型	改修前	ベニヤ型枠コンクリート打放しアクリルリシン吹付
		改修後	既設下地補修の上複層塗材Ｅローラー塗
	竪樋・呼び樋 フロアドレーン	改修前	硬質塩ビ管φ100（厚肉）支持金物 FB16×3既製品 OP塗撤去 ・フロアードレーン：中鉄製φ75撤去
		改修後	硬質塩ビ管φ100(厚肉）支持金物ステンレス製金物 既製品新設・フロアードレーン：中鉄製φ75新設

部位・名称		改修前/改修後	仕上・工事内容
外部サッシ		改修前	各棟既設SWD撤去（周囲シーリング共）
			各棟既設SAWD周囲シーリング撤去
		改修後	各棟SWD部分は全てAWD（カバー工法）にて改修
			各棟既設SAWD周囲シーリング打ち替え
テラス・犬走り		改修前	モルタルコテ押え目地切　@2000
		改修後	既設のまま
土間、通路		改修前	コンクリートコテ押え　ホーキ目 6φ@100 溶接金網伸縮目地@4000
			エラスタイトt25 モルタルコーキング目地切 @2000
		改修後	既設のまま
屋外階段	床、巾木 （踏面、蹴上）	改修前	モルタル防水（責任施工）コテ押え（床水勾配付）　段鼻：磁器ノンスリップタイル
		改修後	既設下地調整の上防滑塩ビシート貼り 踏面、蹴上：防滑塩ビシート踏面、蹴上一体型
	腰、壁	改修前	ベニヤ型枠コンクリート打放し（増し打t25)アクリルリシン吹付 下地処理（シーラー、サンダー掛）
		改修後	既設下地補修の上複層塗材Ｅローラー塗
	段裏	改修前	ベニヤ型枠コンクリート打放しアクリルリシン吹付
		改修後	既設下地補修の上外装薄塗材Ｅ吹付
身障者便所	屋根	改修前	スラブ勾配付コンクリート直押えの上露出アスファルト防水（カラー砂付ルーフイング）絶縁工法
		改修後	既設露出アスファルト防水部分補修の上 全面露出アスファルト防水新設 高耐久・高反射保護塗料仕上
	立上り、天端	改修前	アルミフィティングL-40×40×1.5　アスファルト系コーチング押え・天端：防水モルタルコテ押え
		改修後	既設露出アスファルト防水部分補修の上 全面露出アスファルト防水張替えアゴアルミ押え金物新設
	ドレーン 樋	改修前	天端：ウレタン塗膜防水X-2塗全面新設 鋳鉄製φ100樋型　コールタール焼付（アスファルト防水用）撤去・樋：硬質塩ビ管φ100(厚肉）撤去
		改修後	改修用ドレンφ75横型　新設・樋：硬質塩ビ管φ75(厚肉）新設
	外壁	改修前	ベニヤ型枠コンクリート打放し(増し打t25)アクリルリシン吹付 下地シーラー処理サンダー掛
		改修後	既設下地補修の上複層塗材Ｅローラー塗
	腰	改修前	モルタルコテ押え　Z0+400
		改修後	既設下地補修の上樹脂モルタル塗

改修前内部仕上表

階	室名	区分	床	塗装	巾木	塗装	壁	塗装	天井	天井高	家具類	改修内容
地階	校務員作業室	下	コンクリート		コンクリート		コンクリート		コンクリート			（全て既設のまま）
		仕	コンクリート金コテ仕上		モルタル		アクリルリシン吹付		アクリルリシン吹付	3120		
1階	相談室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入 教師用戸棚	（外部建具撤去を除き 全て既設のまま）
		仕	ブナフローリングブロックt15	OSW	モルタルVP塗	VP	モルタルVP塗	VP	PB EP塗（外周） 有孔PB EP塗（中央）	3000		
	教材室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール	塗板（正面）既設のまま 掲示板（正面）既設のまま 教師用戸棚既設のまま
		仕	ブナフローリングブロックt15	OSW	モルタルVP塗	VP	モルタルVP塗	VP	PB EP塗（外周） 有孔PB EP塗（中央）	3000	塗板（正面）掲示板 教師用戸棚	※LGS間仕切撤去
	ＰＴＡ室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール	塗板（背面）既設のまま・掃除具入既存のまま 掲示板（背面）既設のまま
		仕	ブナフローリングブロックt15	OSW	モルタルVP塗	VP	モルタルVP塗	VP	PB EP塗（外周） 有孔PB EP塗（中央）	3000	塗板（背面）掲示板 生徒用ロッカー	生徒用ロッカー既設のまま ※LGS間仕切撤去
	支援学級４	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール	（外部建具撤去を除き 全て既設のまま）
		仕	ブナフローリングブロックt15	OSW	モルタルVP塗	VP	モルタルVP塗	VP	PB EP塗（外周） 有孔PB EP塗（中央）	3000		
	配膳室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール アルミ間仕切り	（外部建具撤去を除き 全て既設のまま）
		仕	塩ビシート		モルタルVP塗	VP	モルタルVP塗	VP	PB EP塗（外周） 有孔PB EP塗（中央）	3000		
	生徒会室	下	コンクリート		コンクリート		コンクリート		軽鉄		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入 教師用戸棚	塗板（正面、背面）既設のまま 掲示板（正面、背面）ベルトンのみ撤去 生徒用ロッカー、教師用戸棚撤去 掃除具入既設撤去
		仕	ブナフローリングブロックt15	OSW	モルタルVP塗	VP	モルタルVP塗	VP	PB EP塗（外周） 有孔PB EP塗（中央）	3000		
	支援教室 支援教室 （１，２）	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入 教師用戸棚	塗板（正面、背面）既設のまま 掲示板（正面、背面）ベルトンのみ撤去 生徒用ロッカー、教師用戸棚撤去 掃除具入既設撤去
		仕	ブナフローリングブロックt15	OSW	モルタルVP塗	VP	モルタルVP塗	VP	PB EP塗（外周） 有孔PB EP塗（中央）	3000		※支援教室２は生徒用ロッカー、掃除具入なし
	視聴覚室	下	コンクリート		コンクリート		コンクリート		軽鉄		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入 教師用戸棚	塗板（正面、背面）既設のまま 掲示板（正面、背面）ベルトンのみ撤去 生徒用ロッカー、教師用戸棚撤去 掃除具入既設撤去
		仕	ブナフローリングブロックt15	OSW	モルタルVP塗	VP	モルタルVP塗	VP	PB EP塗（外周） 有孔PB EP塗（中央）	3000		
	身障者便所	下	モルタル防水				モルタル		軽鉄			（全て既設のまま）
		仕	２５画モザイクタイル貼り				100角半磁器タイル	VP	FB 底目地　VP塗	2400		
2階 ～ 4階	普通教室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入 教師用戸棚	塗板（正面、背面）既設のまま 掲示板（正面、背面）ベルトンのみ撤去 生徒用ロッカー、教師用戸棚撤去 3-2生徒用ロッカー、 3-3教師用戸棚既存のまま 掃除具入既設撤去
		仕	ブナフローリングブロックt15	OSW	モルタルVP塗	VP	モルタルVP塗	VP	PB EP塗（外周） 有孔PB EP塗（中央）	3000		

改修後内部仕上表

階	室名	区分	床	アリーナ床高	巾木	塗装	壁	塗装	天井	天井高	家具類	改修内容
地階	校務員作業室	下	コンクリート		コンクリート		コンクリート		コンクリート			（全て既設のまま）
		仕	既設のまま		既設のまま		既設のまま		既設のまま	3120		
1階	相談室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタル		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入 教師用戸棚	（外部建具改修を除き 全て既設のまま）
		仕	既設のまま		既設のまま		既設のまま		既設のまま	3000		
	教材室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタル		室名札・カーテン カーテンレール	塗板（正面）表板張替 掲示板（正面）既設のまま 教師用戸棚支既設のまま
		仕	ブナフローリングブロックt15 部分補修の上サンダー掛けＵＣ塗	UC	モルタルEP-G塗替	EP-G	下地調整の上 モルタルEP-G塗替	EP-G	（梁型は下地調整） 既設部分補修の上EP-G塗替	3000	塗板（正面）掲示板 教師用戸棚	※LGS間仕切撤去後補修
	ＰＴＡ室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタル		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（背面）掲示板 生徒用ロッカー	塗板（背面）表板張替 掲示板（背面）既設のまま 生徒用ロッカー既設のまま 掃除具入既存のまま ※LGS間仕切撤去後補修
		仕	ブナフローリングブロックt15 部分補修の上サンダー掛けＵＣ塗	UC	モルタルEP-G塗替	EP-G	下地調整の上 モルタルEP-G塗替	EP-G	（梁型は下地調整） 既設部分補修の上EP-G塗替	3000		
	支援学級４	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール	（外部建具改修を除き 全て既設のまま）
		仕	既設のまま		既設のまま		既設のまま		既設のまま	3000		
	配膳室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール	（外部建具改修を除き 全て既設のまま）
		仕	既設のまま		既設のまま		既設のまま		既設のまま	3000		
	生徒会室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入 教師用戸棚	塗板（正面、背面）表板張替 掲示板（正面、背面）ベルトン張替 生徒用ロッカー、教師用戸棚取付のみ 掃除具入新設（別途工事）
		仕	ブナフローリングブロックt15 部分補修の上サンダー掛けＵＣ塗	UC	モルタルEP-G塗替	EP-G	下地調整の上 モルタルEP-G塗替	EP-G	（梁型は下地調整） 既設部分補修の上EP塗替	3000		
	支援教室 支援教室 （１，２）	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入 教師用戸棚	塗板（正面、背面）表板張替 掲示板（正面、背面）ベルトンのみ張替 生徒用ロッカー、教師用戸棚取付のみ 掃除具入新設（別途工事） ※支援教室２は生徒用ロッカー、掃除具入なし
		仕	ブナフローリングブロックt15 部分補修の上サンダー掛けＵＣ塗	UC	モルタルEP-G塗替	EP-G	下地調整の上 モルタルEP-G塗替	EP-G	（梁型は下地調整） 既設部分補修の上EP塗替	3000		
	視聴覚室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入 教師用戸棚	塗板（正面、背面）表板張替 掲示板（正面、背面）ベルトンのみ張替 生徒用ロッカー、教師用戸棚取付のみ 掃除具入新設（別途工事）
		仕	ブナフローリングブロックt15 部分補修の上サンダー掛けＵＣ塗	UC	モルタルEP-G塗替		下地調整の上 モルタルEP-G塗替	EP-G	（梁型は下地調整） 既設部分補修の上EP-G塗替	3000		
	身障者便所	下	モルタル防水				モルタル		軽鉄			（全て既設のまま）
		仕	２５画モザイクタイル貼り 既設のまま	UC			100角半磁器タイル 既設のまま		FB 底目地　VP塗 既設のまま	2400		
2階 ～ 4階	普通教室	下	コンクリート		モルタル		モルタル		軽鉄 梁型：モルタルVP		室名札・カーテン カーテンレール 塗板（正面、背面） 掲示板・掃除具入	塗板（正面、背面）表板張替 掲示板（正面、背面）ベルトンのみ張替 生徒用ロッカー、教師用戸棚取付のみ 掃除具入新設（別途工事）
		仕	ブナフローリングブロックt15 部分補修の上サンダー掛けＵＣ塗	UC	モルタルEP-G塗替	EP-G	下地調整の上 モルタルEP-G塗替	EP-G	（梁型は下地調整） 既設部分補修の上EP-G塗替	3000		

備考　木部額縁、カーテンレール受及び掲示板木製枠はＳＯＰ塗替えとする。
正面の曲面塗板のピクチャーレール既設のままとする。
家具（生徒用ロッカー、教師用戸棚）は支給品の取付とする。

完成図

特記事項

1）外部仕上表において「下地処理Ａ」「下地処理Ｂ」とあるのは下記の通りを意味する
「下地処理」：ケレン・清掃
2）外部仕上表において「下地調整」とあるのは下記の通りを意味する
「下地調整」：カチオン系下地調整材塗（Ｃ－２）
「下地補修」：ひび割れ、欠損、露筋、浮き補修・カチオン系下地調整材塗
2）内外仕上表において塗装改修の下地調整については下記の通りとする
モルタル面：ＲＢ種
ボード面：　ＲＢ種
鉄　　面：　ＲＢ種

木　　部：　ＲＢ種
4）鉄面の錆び止めについては下記の通りとする
屋外　：　Ａ種、屋内　：　Ｃ種

記号
□構造
ＲＣ造　：　鉄筋コンクリート造
ＣＢ造　：　コンクリートブロック造
□下地調整
ＣＢ　：　コンクリートブロック
ＧＢ　：　せっこうボード
ＬＧＳ：　軽量鉄骨下地

□塗装関係
ＶＥ　　：塩化ビニール樹脂エナメル塗
ＥＰ　　：合成樹脂エマルジョンペイント塗
ＥＰ－Ｇ：つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗
ＤＰ　　：鉄鋼面耐候性塗料
ＳＥ　　：エマルジョン系ゆず肌塗料
ＲＰ（内）：別表による（主材料アクリル樹脂エナメル）
※VP：13棟梁型・SE：15棟梁型・RP（内)8,10棟梁型

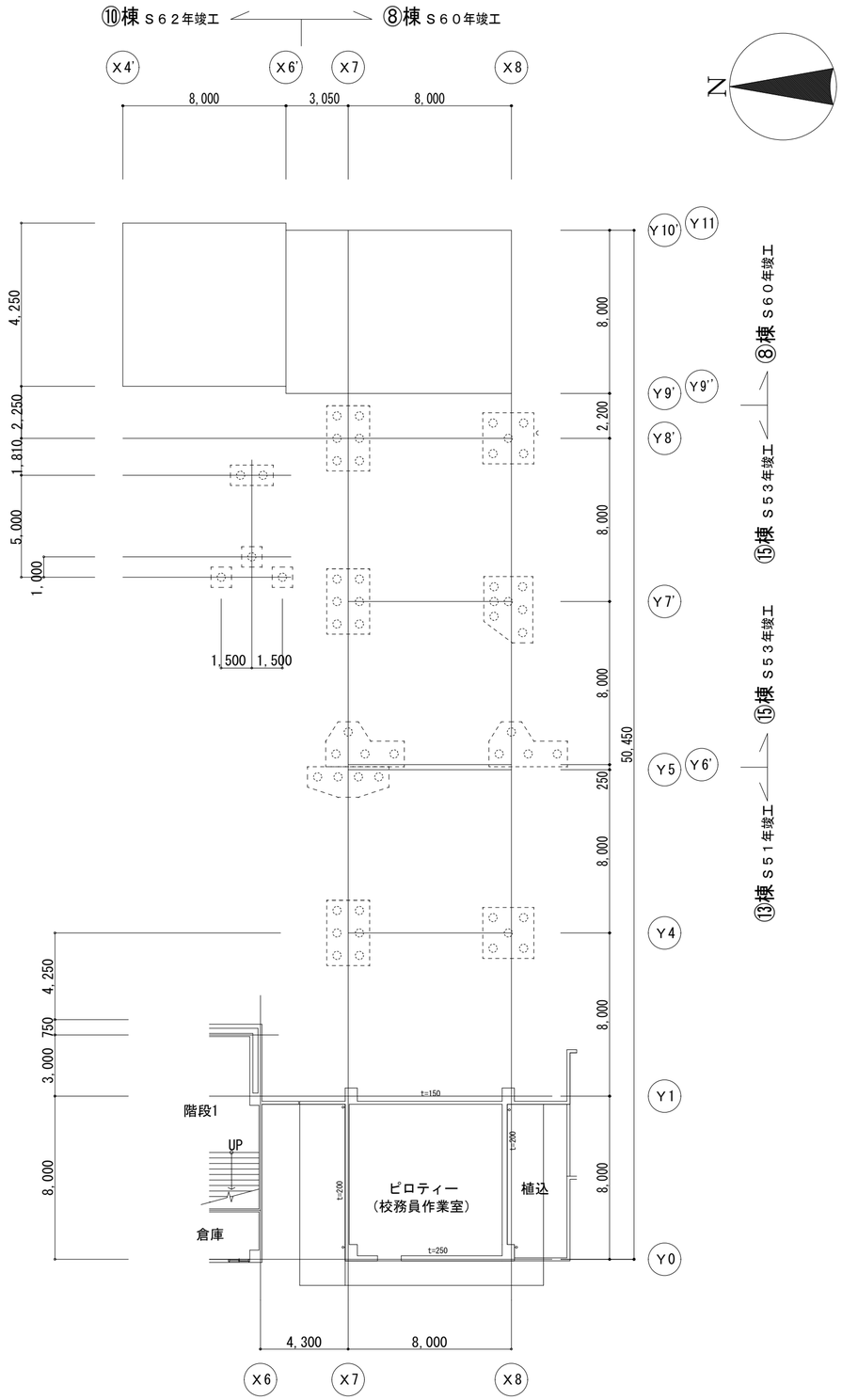
ＣＬ　：　クリヤラッカー塗
ＵＣ　：　ウレタン樹脂ワニス塗
ＯＳ　：　オイルステイン塗
ＯＳＷ：　オイルステイン・ワックス塗
□シーリング材記号
ＭＳ－２：変成シリコン系シーリング
ＰＳ－２：ポリサルファイド系シーリング
ＰＵ－２：ポリウレタン系シーリング

□不燃材認定記号
化粧せっこうボードｔ9.5　GM-9824
ケイ酸カルシウム板ｔ6　NM-9029

ＰＢ：化粧せっこうボードｔ9.5
ＦＢ：フレキシブルッボードｔ5
ＦＫ：ケイ酸カルシュム板ｔ6

工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事（建築工事）
図面名	仕上表
縮尺	番号 A-09
株式会社　器設計	年月日 H28.1

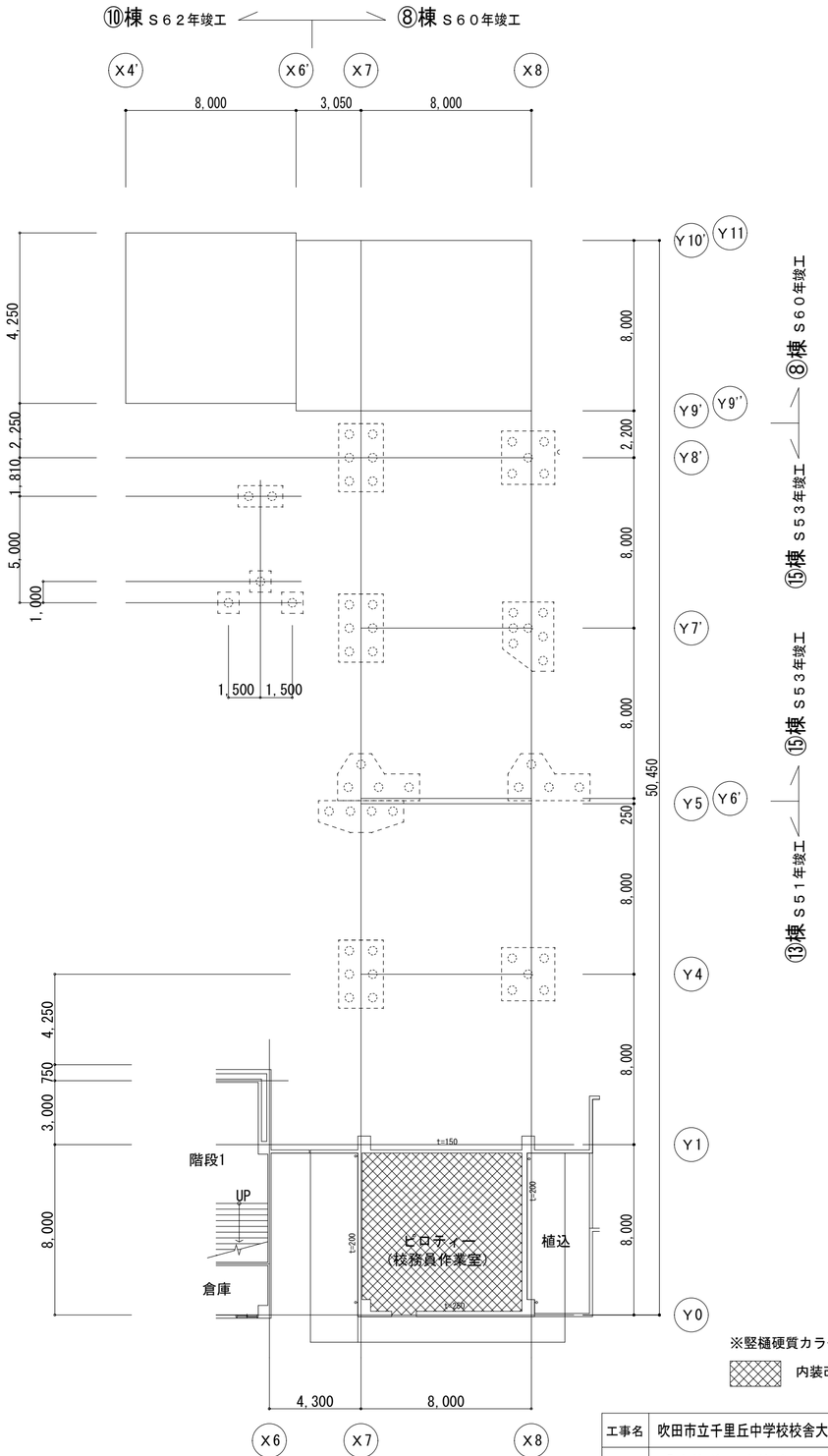
Ａ２版をＡ３版に縮小（140%）



改修前

校舎　地階平面図	1：200

※竪樋硬質塩ビ管（厚肉）φ100全て撤去



改修後

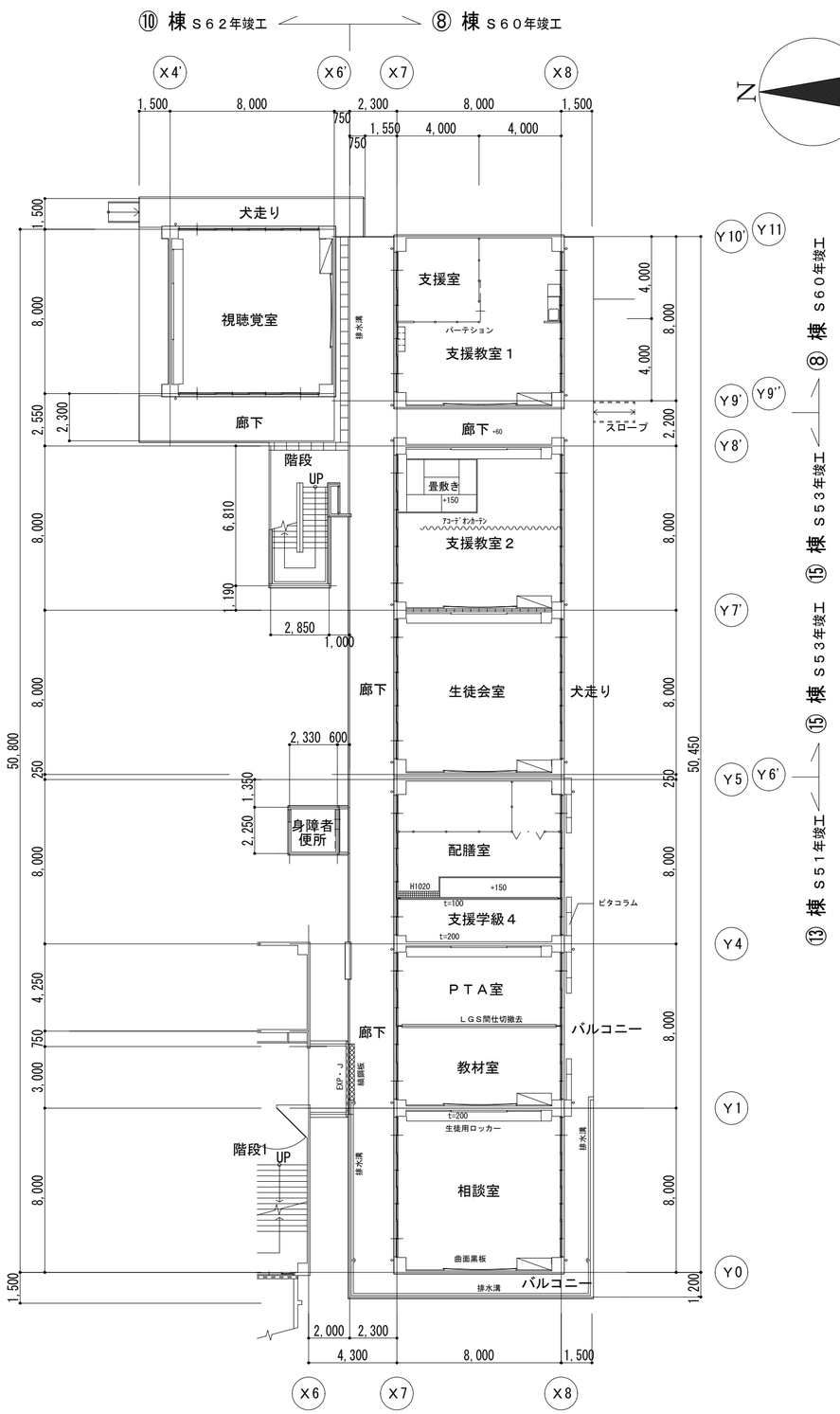
校舎　地階平面図	1：200

※竪樋硬質カラー塩ビ管φ100全て新設

内装改修範囲外を示す

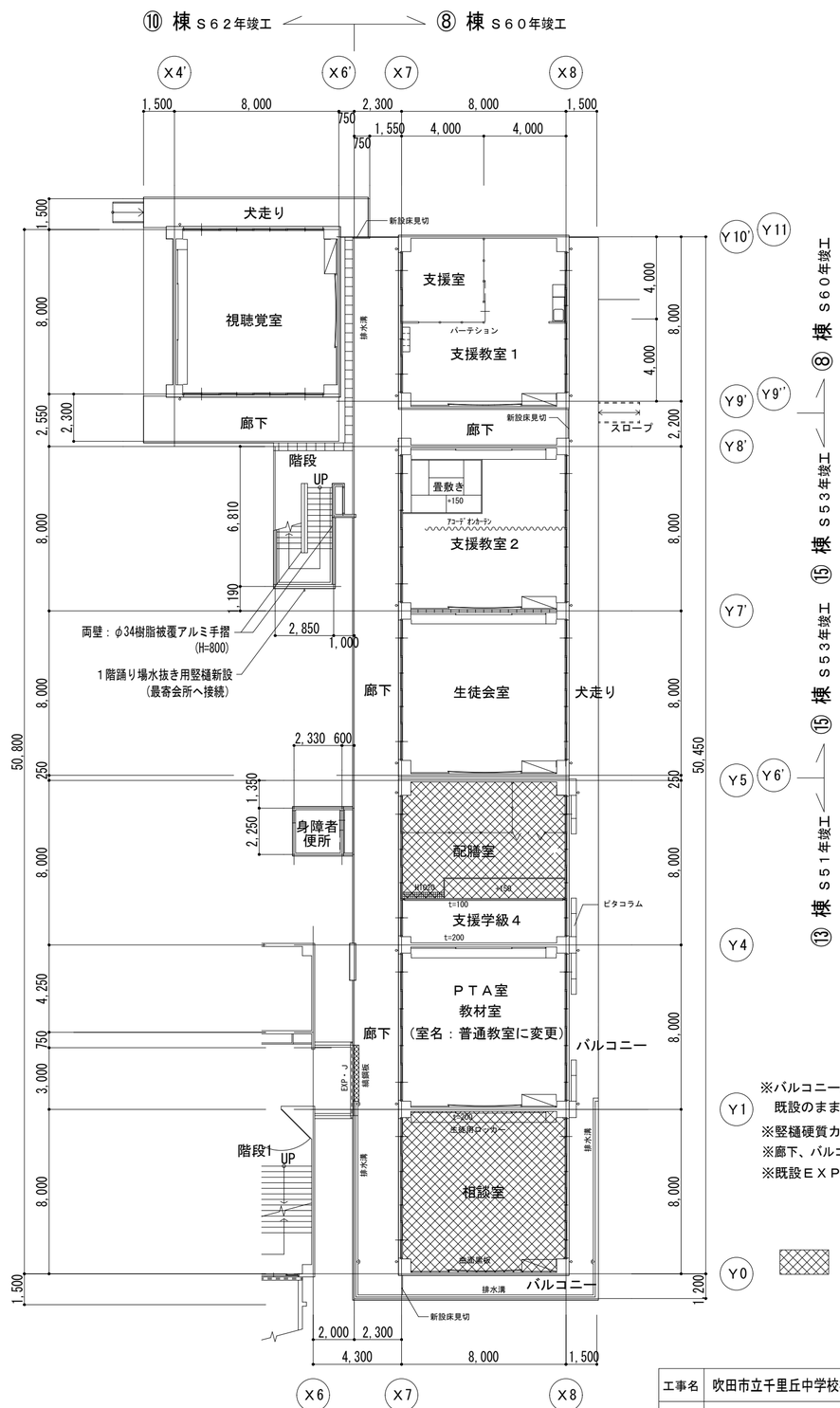
完成図

工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事（建築工事）		
図面名	「改修前、改修後」　地階平面図		
縮尺	1/200	番号	A-10
株式会社　器設計		年月日	H28.1



改修前

校舎　１階平面図　１：200



改修後

校舎　１階平面図　１：200

※竪樋硬質塩ビ管（厚肉）φ100全て撤去
※廊下、バルコニー：フロアードレーン鋳鉄製φ75撤去
※既設ＥＸＰ・Ｊはクリーニング

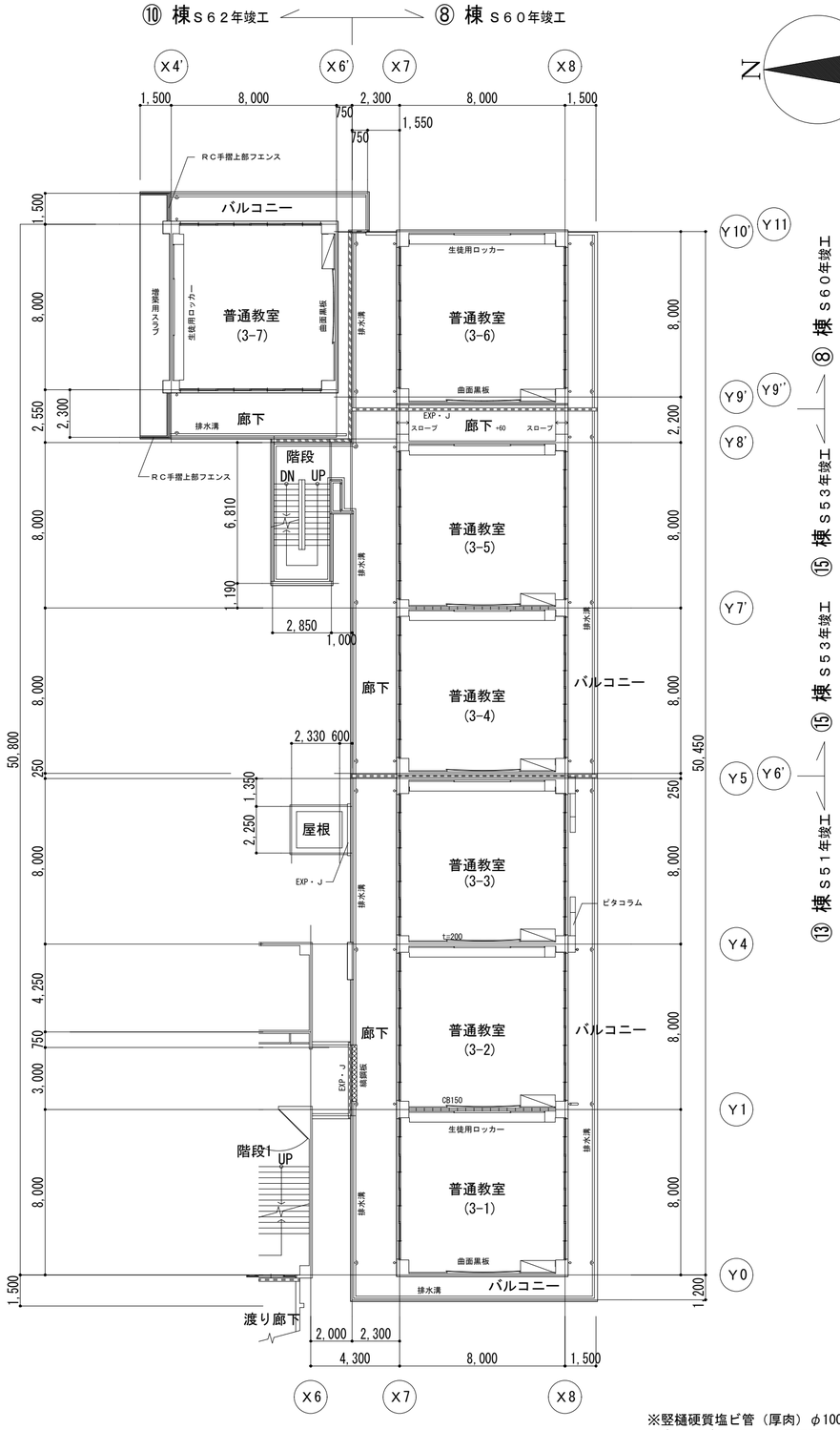
※電気BOX SOP塗替 150×150×150-10カ所
250×250×250-10箇所
※電気配線は既存のまま外壁塗装を行うこと。

※バルコニー床仕上、床排水溝、巾木は
既設のままとする。
※竪樋硬質カラー塩ビ管φ100全て新設
※廊下、バルコニー：フロアードレーン鋳鉄製φ75新設
※既設ＥＸＰ・Ｊはクリーニング

内装改修範囲外を示す

完成図

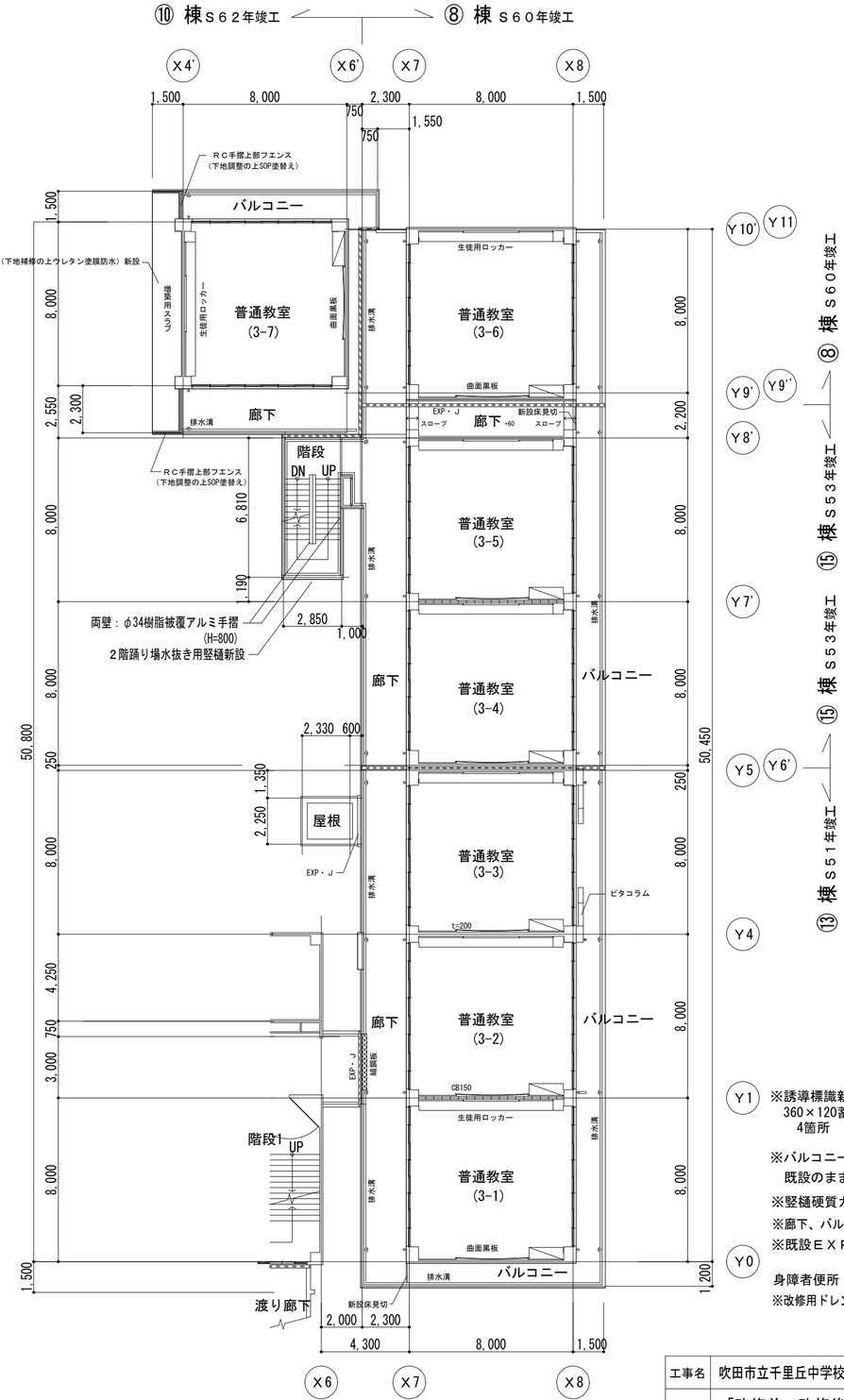
工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事（建築工事）		
図面名	「改修前、改修後」　１階平面図		
縮尺	1/200	番号	A-11
株式会社　器設計		年月日	H28.1



改修前

校舎　２階平面図	1：200

※竪樋硬質塩ビ管（厚肉）φ100全て撤去
※廊下、バルコニー：フロアードレーン鋳鉄製φ75撤去
※既設ＥＸＰ・Ｊはクリーニング
　身障者便所
※横型ルーフドレーン（鋳鉄製）φ100（撤去）



改修後

校舎　２階平面図	1：200

□ 防滑塩ビシート貼りを示す

Y1 ※誘導標識新設
　360×120蓄光タイプ平付（消防認定品）
　4箇所

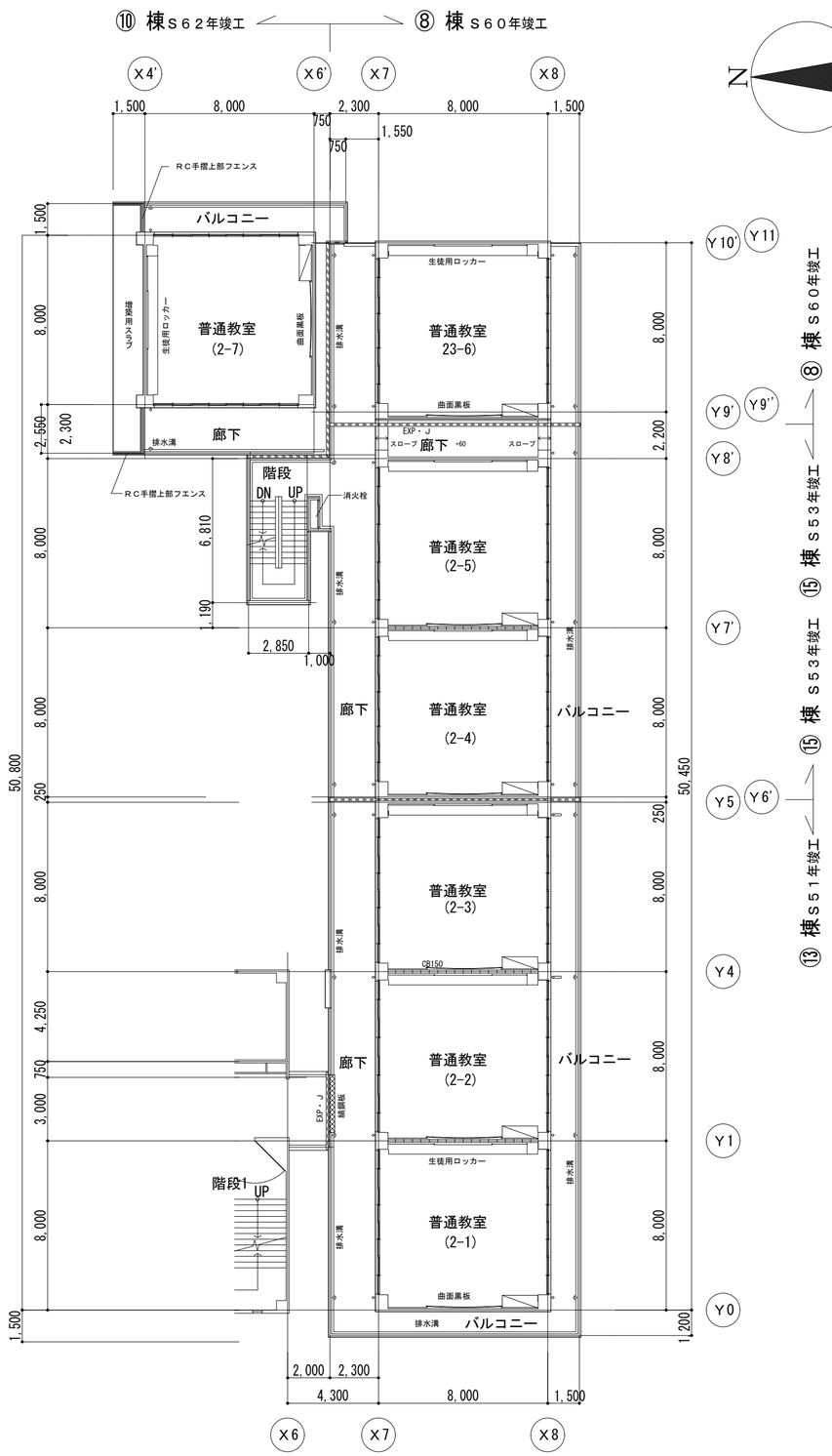
※バルコニー床仕上、床排水溝、巾木は
　既設のままとする。
※竪樋硬質カラー塩ビ管φ100全て新設
※廊下、バルコニー：フロアードレーン鋳鉄製φ75新設
※既設ＥＸＰ・Ｊはクリーニング

Y0 身障者便所
※改修用ドレンφ75横型（新設）

完成図

工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事（建築工事）		
図面名	「改修前、改修後」　２階平面図		
縮尺	1/200	番号	A-12
株式会社　器設計		年月日	H28.1

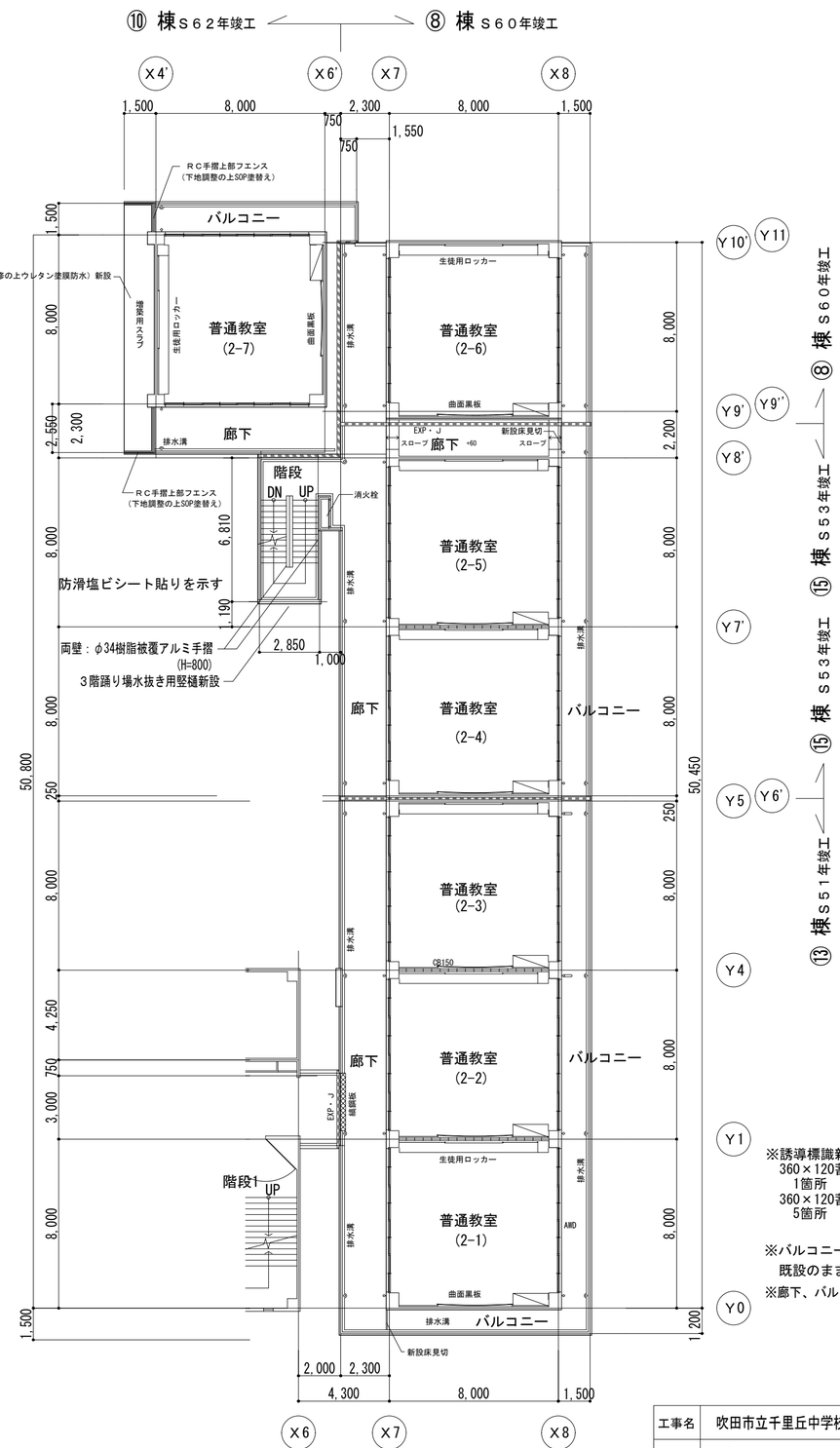
Ａ２版をＡ３版に縮小（71%）



改修前

校舎　３階平面図	1：200

※竪樋硬質塩ビ管（厚肉）φ100全て撤去
※廊下、バルコニー：フロアードレーン鋳鉄製φ75撤去
※既設ＥＸＰ・Ｊはクリーニング



防滑塩ビシート貼りを示す

改修後

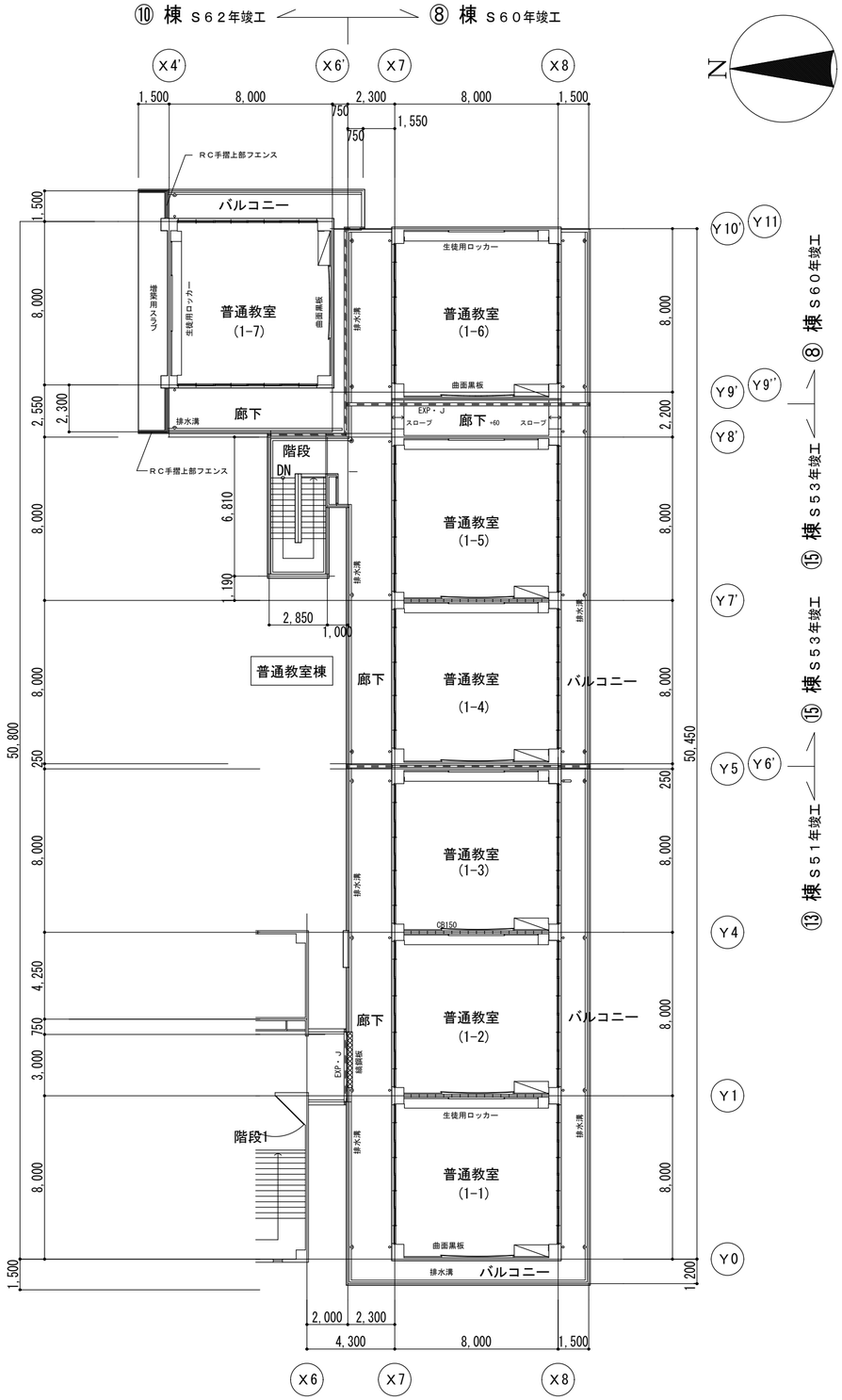
校舎　３階平面図	1：200

※誘導標識新設
360×120蓄光タイプ上吊り両面（消防認定品）
1箇所
360×120蓄光タイプ平付（消防認定品）
5箇所

※バルコニー床仕上、床排水溝、巾木は
既設のままとする。
※廊下、バルコニー：フロアードレーン鋳鉄製φ75新設

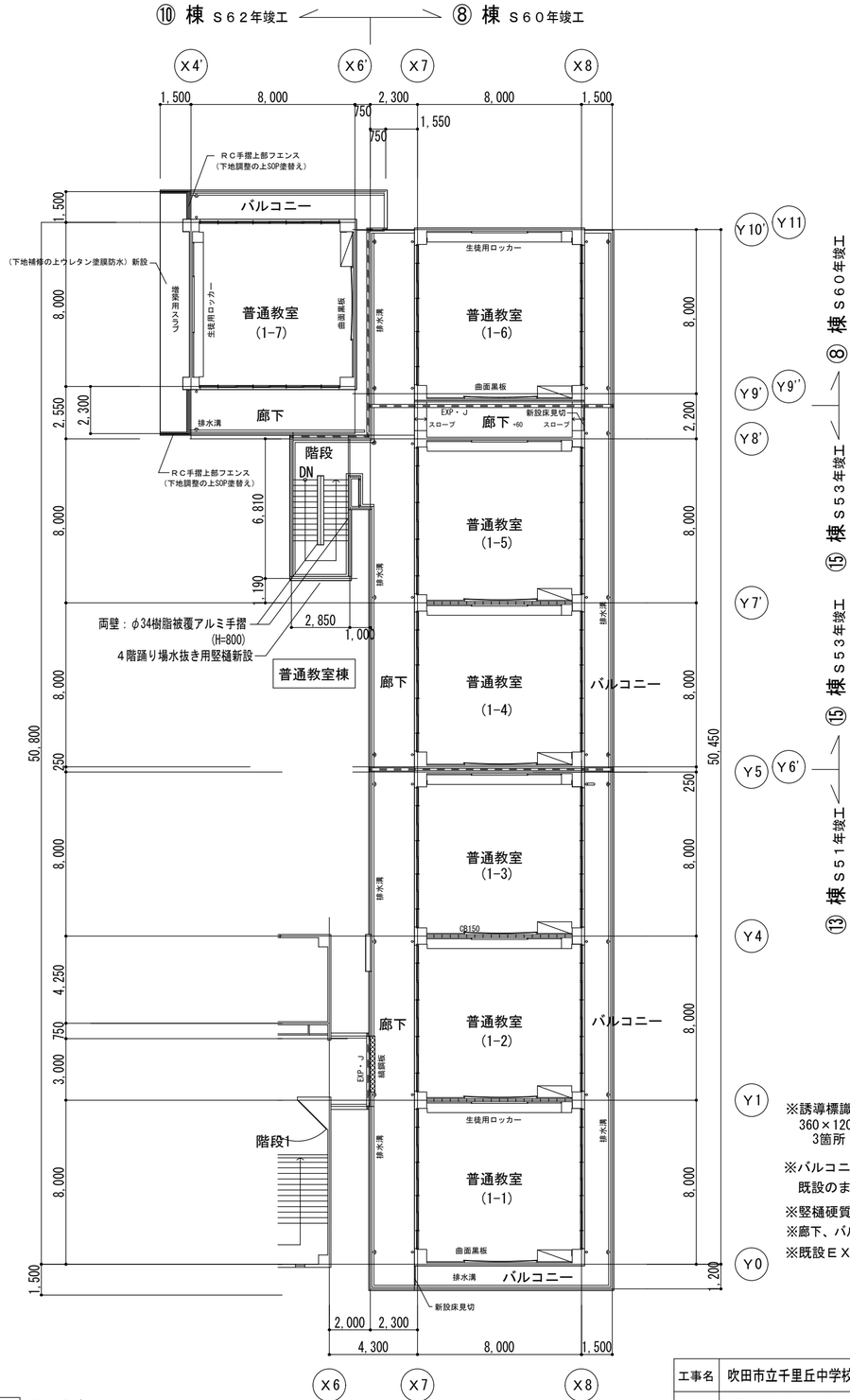
完成図

工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事(建築工事)		
図面名	「改修前、改修後」　３階平面図		
縮尺	1/200	番号	A-13
株式会社　器設計		年月日	H28.1



校舎　４階平面図　　1：200

※竪樋硬質塩ビ管（厚肉）φ100全て撤去
※廊下、バルコニー：フロアードレーン鋳鉄製φ75撤去
※既設ＥＸＰ・Ｊはクリーニング



校舎　４階平面図　　1：200

防滑塩ビシート貼りを示す

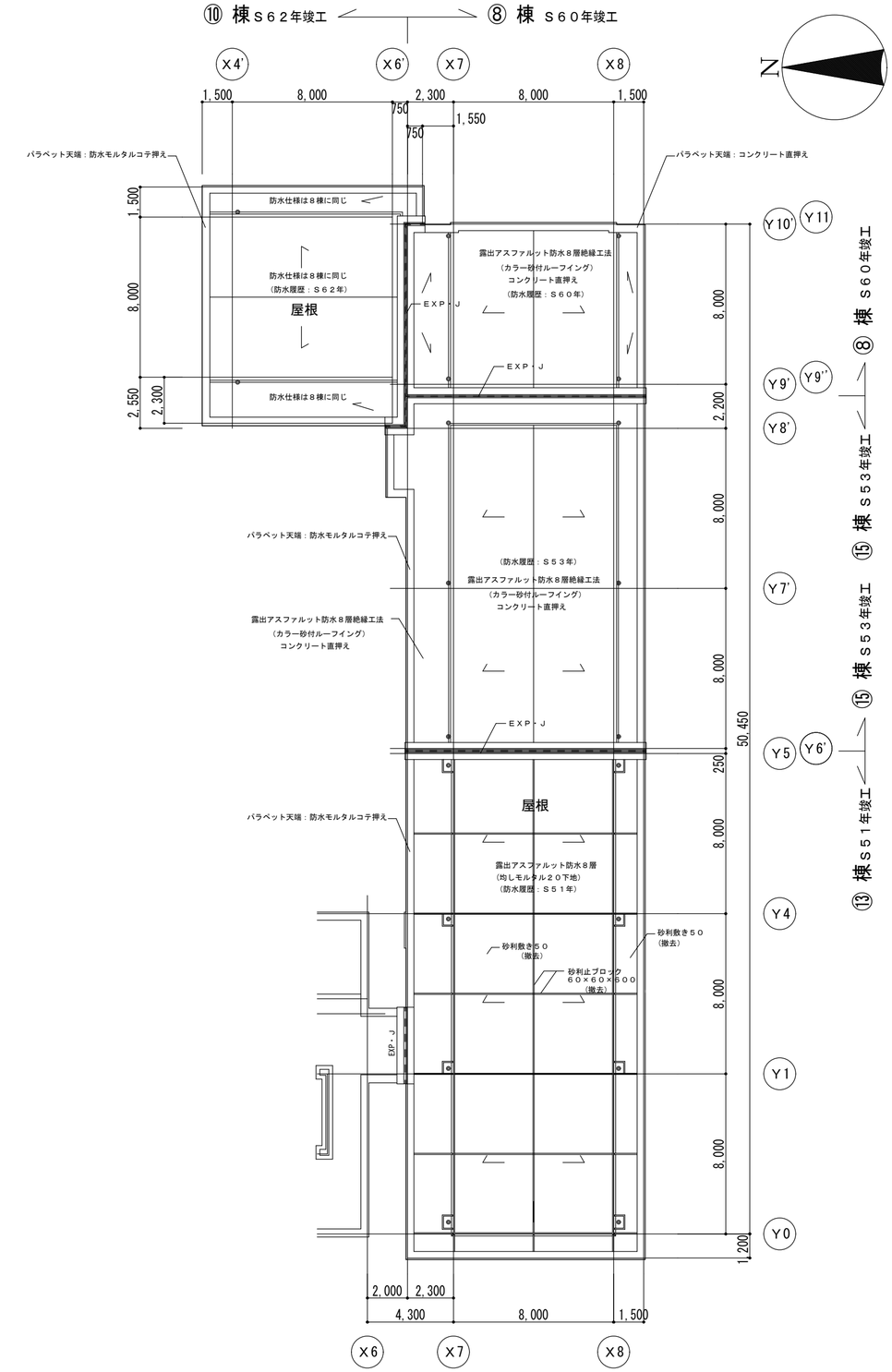
※誘導標識新設
360×120蓄光タイプ平付（消防認定品）
3箇所

※バルコニー床仕上、床排水溝、巾木は
既設のままとする。

※竪樋硬質カラー塩ビ管φ100全て新設
※廊下、バルコニー：フロアードレーン鋳鉄製φ75新設
※既設ＥＸＰ・Ｊはクリーニング

完成図

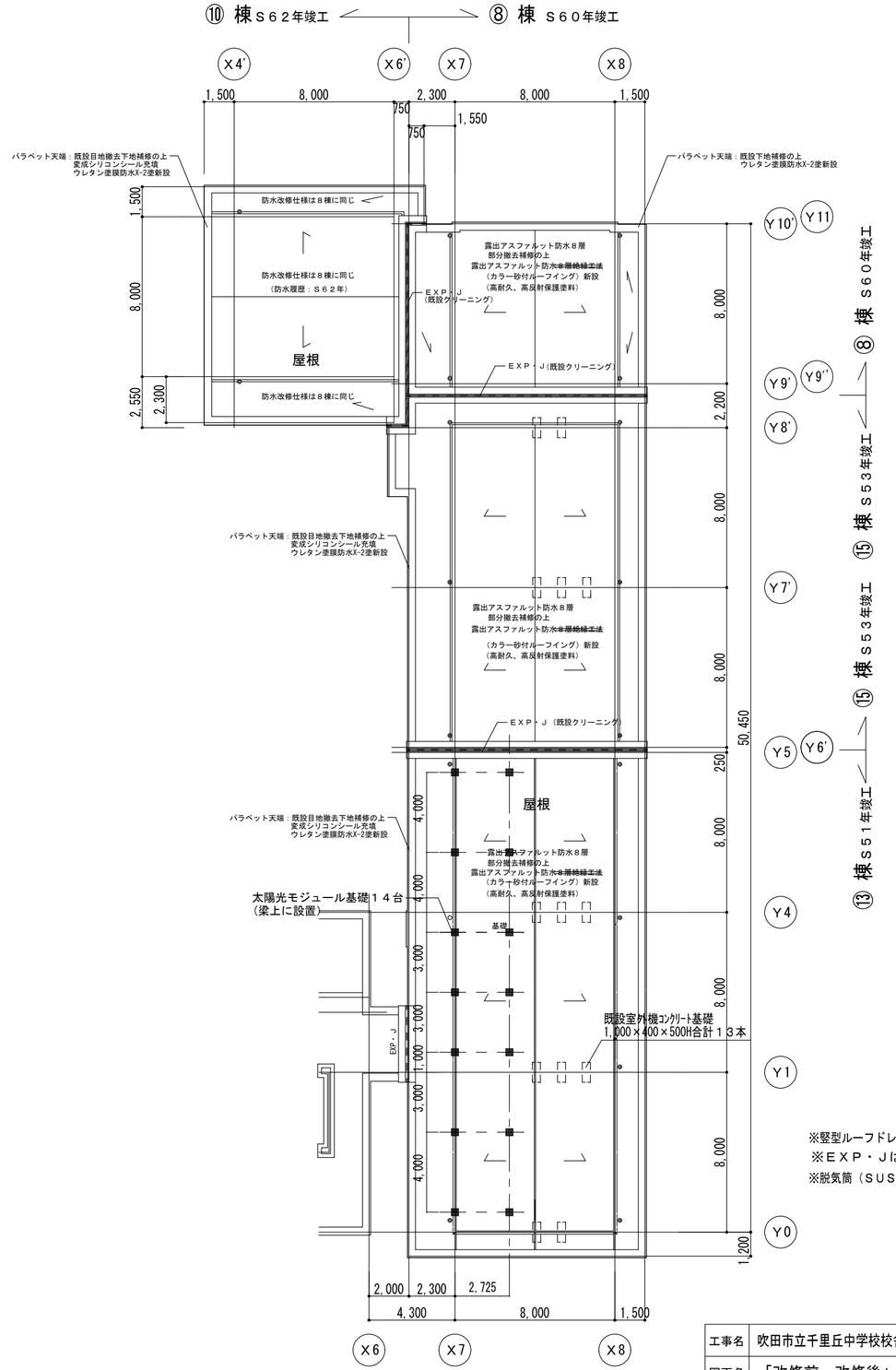
工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事（建築工事）		
図面名	「改修前、改修後」　４階平面図		
縮尺	1/200	番号	A-14
株式会社　器設計		年月日	H28.1



改修前

校舎　屋根伏図	1：200

※竪型ルーフドレーン（鋳鉄製）φ100（撤去）20ヶ所



改修後

校舎　屋根伏図	1：200

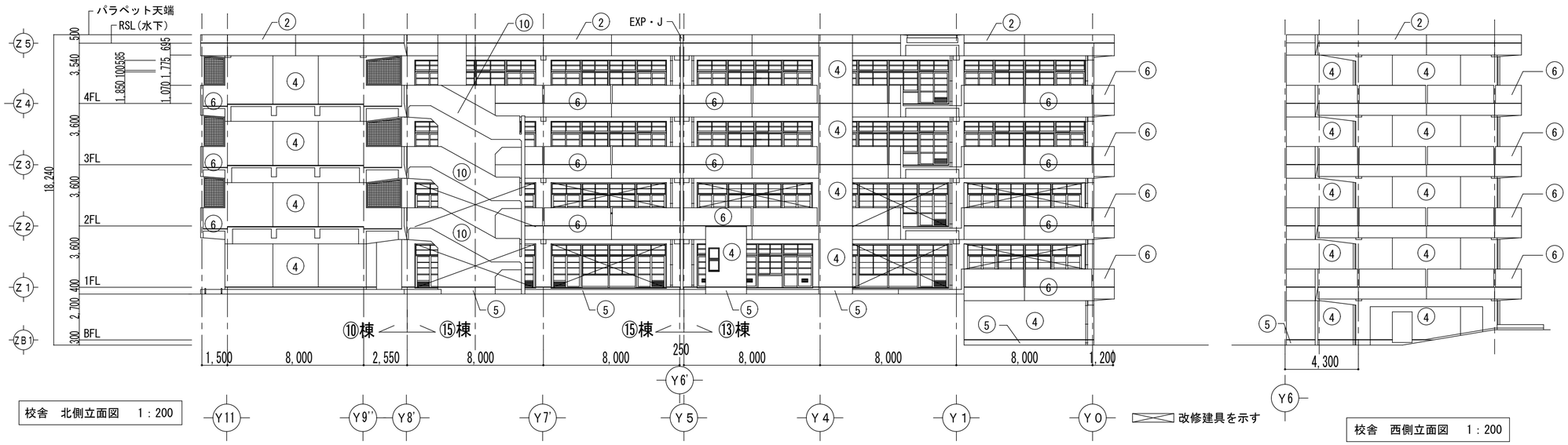
※竪型ルーフドレーン（鋳鉄製）φ100（新設）22ヶ所
※ＥＸＰ・Ｊは既設クリーニング
※脱気筒（ＳＵＳ製）（新設）１１ヶ所

完成図

工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事（建築工事）		
図面名	「改修前、改修後」　屋根伏図		
縮尺	1/200	番号	A-15
株式会社　器設計		年月日	H28.1

記号	改修ヶ所	既設状況（仕上）	改修方法	記号	改修ヶ所	既設状況（仕上）	改修方法
①	大屋根	露出アスファルト防水（カラー砂付ルーフイング） （13棟のみ砂利敷t50砂利止）	既設露出アスファルト防水部分補修の上 全面露出アスファルト防水新設 １３棟は砂及び砂止ブロックは撤去	⑥	手摺壁	コンクリート打放し（増し打t=25)アクリルリシン吹付	既設下地補修,高圧洗浄の上複層塗材Ｅローラー塗
		立上り：アルミフィティングL-40×40×1.5、コーキング押え （１３棟のみ：防水押えレンガ半枚積（モルタル仕上））	既設部分補修の上全面露出アスファルト防水（トップコート）新設・アゴアルミ押え金物新設 （１３棟のみ：防水押えレンガ半枚積（モルタル仕上））撤去・撤去跡モルタル金コテ押え	⑦	手摺天端	コンクリート打放し（左官コテ押え面取）	既設下地補修,高圧洗浄の上複層塗材Ｅローラー塗
②	パラペット天	防水モルタル塗金コテ押え目地切、コーキング（10×10)充填 （8棟のみRCコテ押え）	既設目地撤去下地補修の上変成シリコンシール充填ウレタン塗膜防水X-2塗全面新設	⑧	軒裏	コンクリート打放しアクリルリシン吹付	既設下地補修、高圧洗浄の上外装薄塗材Ｅ吹付
③	竪樋	竪樋：硬質塩ビ管φ100（厚肉） ルーフドレーン：鋳鉄製φ100 フロアードレーン：鋳鉄製φ75コールタール焼付	竪樋：既設撤去の上硬質カラー塩ビ管φ100（厚肉)新設 ルーフドレーン：既設撤去の上鋳鉄製φ100新設 フロアードレーン：既設撤去の上鋳鉄製φ75コールタール焼付新設	⑨	外部サッシ	各棟既設SWD　ＯＰ塗	各棟SWD部分は全てAWD（カバーエ法）にて改修 各棟既設SAWD周囲シーリング打ち替え
④	外壁	アクリルリシン吹付	既設下地補修、高圧洗浄の上複層塗材Ｅローラー塗	⑩	屋外階段	床、巾木：　モルタル防水コテ押え　段鼻：磁器ノンスリップタイル 腰、壁：　コンクリート打放し（増し打t25)アクリルリシン吹付 段裏：　コンクリート打放しアクリルリシン吹付	既設下地調整の上防滑塩ビシート貼り・踏面、蹴上：防滑塩ビシート踏面、蹴上一体型 既設下地補修、高圧洗浄の上複層塗材Ｅローラー塗 既設下地補修、高圧洗浄の上外装薄塗材Ｅ吹付
⑤	腰	モルタルコテ押え　Z0+400　ZB0+300	既設下地補修の上樹脂モルタル塗				

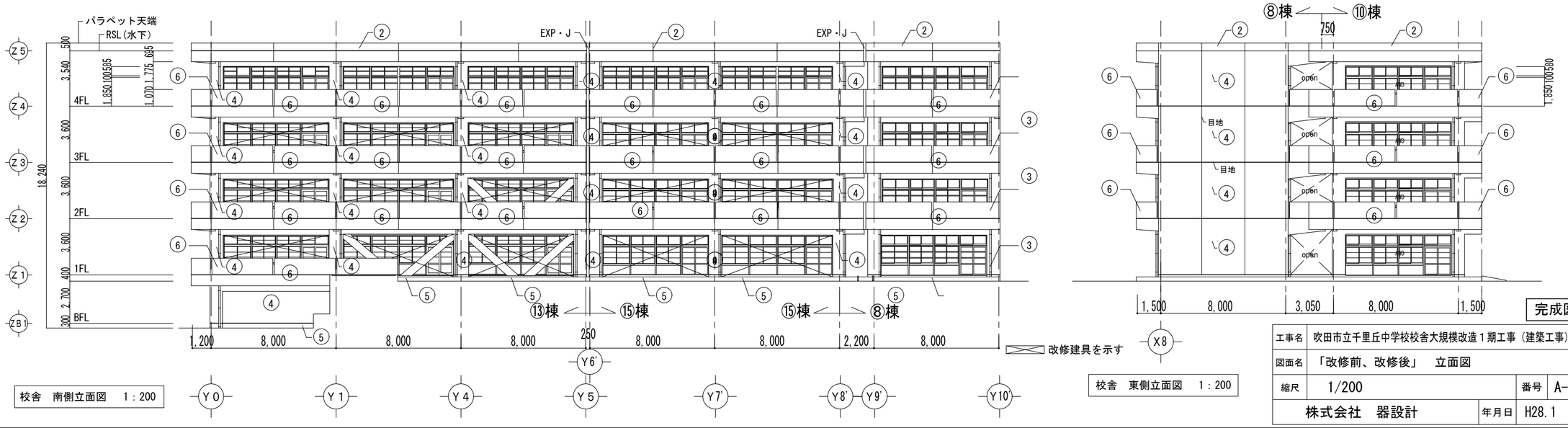
改修前後



校舎　北側立面図　１：200

校舎　西側立面図　１：200

改修前後



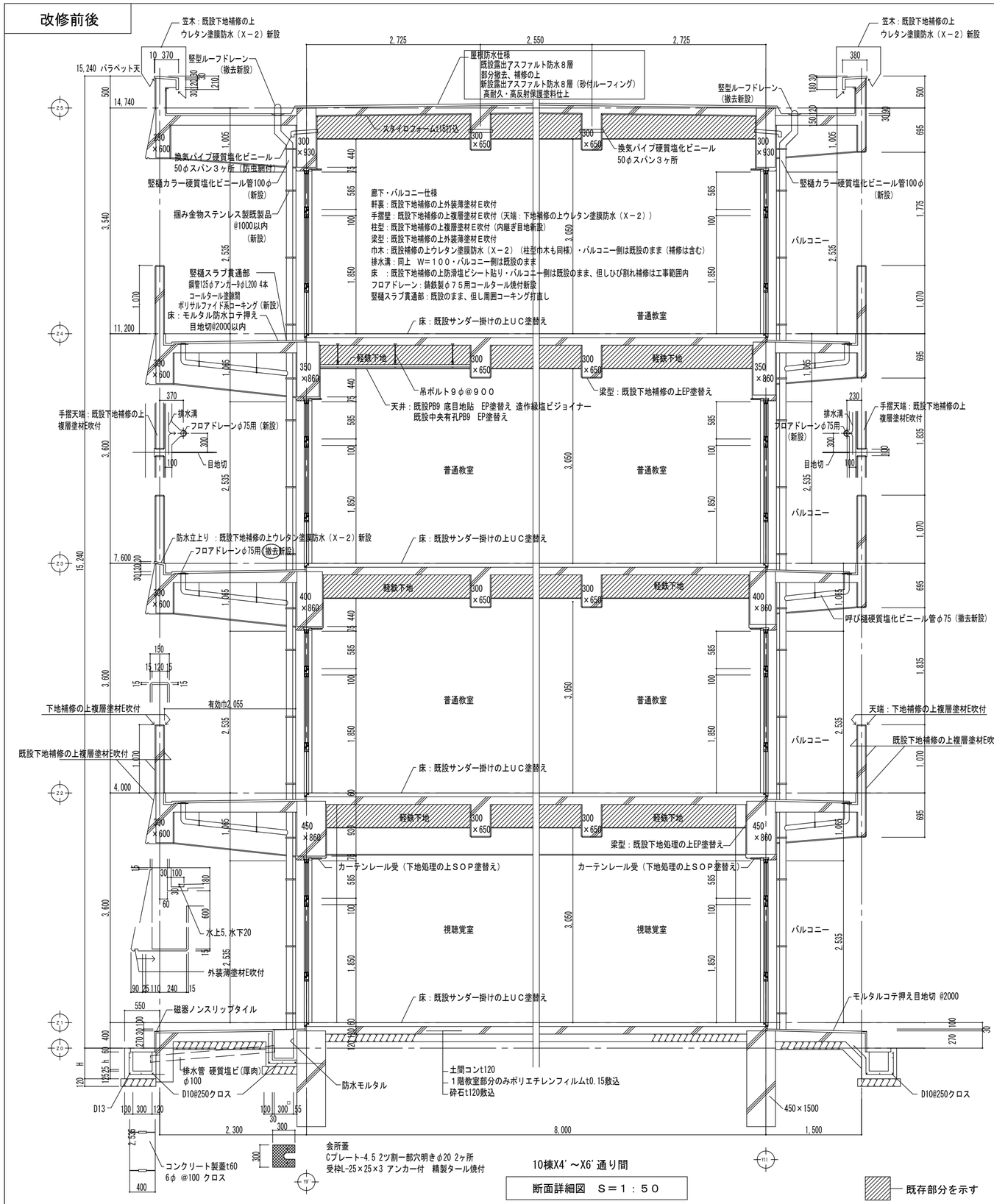
校舎　南側立面図　１：200

校舎　東側立面図　１：200

完成図

工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事（建築工事）		
図面名	「改修前、改修後」　立面図		
縮尺	1/200	番号	A-16
株式会社　器設計		年月日	H28.1

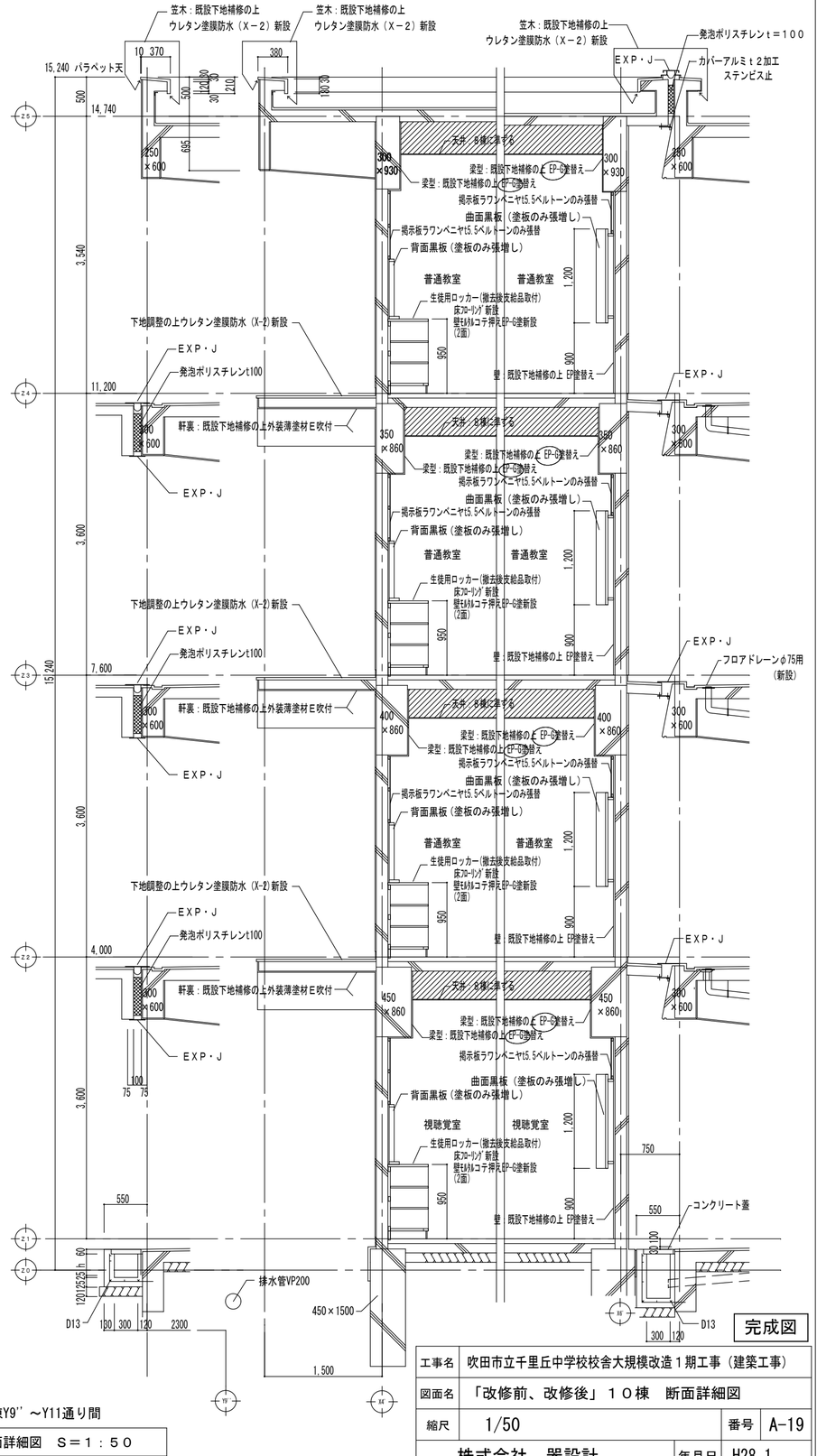
改修前後



10棟X4' ～X6' 通り間

断面詳細図　Ｓ＝１：５０

既存部分を示す



10棟Y9'' ～Y11通り間

断面詳細図　Ｓ＝１：５０

完成図

工事名	吹田市立千里丘中学校校舎大規模改造１期工事（建築工事）		
図面名	「改修前、改修後」１０棟　断面詳細図		
縮尺	1/50	番号	A-19
株式会社　器設計		年月日	H28.1